



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 株式会社 テクノ菱和  
 コード番号 1965 URL <https://www.techno-ryowa.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 黒田 英彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 加藤 雅也

TEL 03-5978-2541

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	39,465	10.8	810	68.9	1,154	59.4	614	67.3
2020年3月期第3四半期	44,248	3.3	2,604	19.9	2,839	14.4	1,877	15.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,156百万円 (5.4%) 2020年3月期第3四半期 2,280百万円 (403.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	27.81	
2020年3月期第3四半期	84.75	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	59,207	39,539	66.8	1,816.06
2020年3月期	59,309	38,477	64.9	1,737.05

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 39,539百万円 2020年3月期 38,477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		22.00	34.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				16.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 21円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	12.2	1,240	70.9	1,570	65.2	860	70.6	38.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	22,888,604 株	2020年3月期	22,888,604 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,116,632 株	2020年3月期	737,789 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	22,079,163 株	2020年3月期3Q	22,150,953 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
3. 補足情報 .....	9
事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、期初の新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞を受け、内需、外需ともに大幅な落ち込みを見せるなど、景気は一旦大きく後退し、その後は持ち直しの動きが見られましたが、年末からの感染拡大による緊急事態宣言再発令の影響により、先行き不透明な状況が続いております。建設業界におきましては、公共投資は、政府の経済対策による増加が見込まれますが、民間設備投資は、感染拡大による企業の慎重姿勢を受けて需要の減少は避けられず、厳しい状況となることを見込まれます。

当社グループにおきましては、緊急事態宣言下での外出自粛等により営業活動に制約があったものの、テレビ会議システムを活用して取引先との打合せを実施するなど、新たな試みを取り入れながら、受注獲得に向けて営業活動を推進してまいりました。また、職場におけるマスクの着用や手洗いうがい・アルコール消毒の励行など、従業員一人ひとりが感染予防策を徹底しながら、事業活動を継続してまいりました。

このような事業環境のもと、鋭意営業活動を推進してまいりましたが、当第3四半期連結累計期間における受注高は、低調な設備投資需要の影響を受け、産業設備工事、一般ビル設備工事ともに受注が減少したことから、前年同四半期比11.7%減少の41,124百万円(前年同四半期46,551百万円)となりました。売上高につきましては、前連結会計年度からの手持工事高及び当第3四半期連結累計期間における受注高が減少したことから、前年同四半期比10.8%減少の39,465百万円(前年同四半期44,248百万円)となりました。

利益につきましては、売上高が減少したことから、営業利益810百万円(前年同四半期2,604百万円)、経常利益1,154百万円(前年同四半期2,839百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は614百万円(前年同四半期1,877百万円)となりました。

今後は引き続き新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、中期3か年事業計画に示した基本方針を軸として、食品・医薬品関連、電子デバイス関連をはじめとする産業設備工事を中心にバランスのとれた受注を推進し、景気動向に左右されない事業基盤の確保を目指してまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,548百万円減少し、39,714百万円となりました。これは主に現金及び預金が474百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が3,271百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,446百万円増加し、19,492百万円となりました。これは主に投資有価証券が2,105百万円増加したことによるものであります。

#### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,971百万円減少し、17,034百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が882百万円及び未成工事受入金が1,209百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて807百万円増加し、2,633百万円となりました。これは主に繰延税金負債が854百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,062百万円増加し、39,539百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が1,570百万円増加し、自己株式の取得により341百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、2020年8月6日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,478	15,953
受取手形・完成工事未収入金等	22,075	18,803
電子記録債権	3,509	2,557
有価証券	100	100
未成工事支出金	169	333
商品	0	—
材料貯蔵品	2	3
その他	939	1,965
貸倒引当金	△12	△2
流動資産合計	42,263	39,714
固定資産		
有形固定資産	4,469	4,630
無形固定資産	242	197
投資その他の資産		
投資有価証券	7,714	9,820
その他	4,637	4,862
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	12,333	14,663
固定資産合計	17,045	19,492
資産合計	59,309	59,207

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,798	6,915
電子記録債務	5,907	6,170
短期借入金	—	760
1年内返済予定の長期借入金	120	50
未払法人税等	560	6
未成工事受入金	2,147	937
賞与引当金	718	146
役員賞与引当金	78	20
完成工事補償引当金	157	140
工事損失引当金	34	342
その他	1,483	1,544
流動負債合計	19,005	17,034
固定負債		
長期借入金	20	—
繰延税金負債	1,203	2,058
再評価に係る繰延税金負債	135	135
退職給付に係る負債	252	249
その他	215	191
固定負債合計	1,826	2,633
負債合計	20,832	19,668
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498
利益剰余金	31,009	30,870
自己株式	△656	△998
株主資本合計	35,597	35,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,084	4,654
土地再評価差額金	△64	△64
為替換算調整勘定	△0	1
退職給付に係る調整累計額	△139	△169
その他の包括利益累計額合計	2,879	4,421
純資産合計	38,477	39,539
負債純資産合計	59,309	59,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	44,248	39,465
売上原価	37,068	34,142
売上総利益	7,179	5,323
販売費及び一般管理費	4,575	4,512
営業利益	2,604	810
営業外収益		
受取利息	3	12
受取配当金	175	176
為替差益	4	91
その他	62	75
営業外収益合計	246	356
営業外費用		
支払利息	9	9
その他	2	3
営業外費用合計	11	13
経常利益	2,839	1,154
特別利益		
投資有価証券売却益	5	77
特別利益合計	5	77
特別損失		
固定資産処分損	—	32
投資有価証券評価損	—	134
特別損失合計	—	167
税金等調整前四半期純利益	2,844	1,063
法人税、住民税及び事業税	597	216
法人税等調整額	374	233
法人税等合計	971	449
四半期純利益	1,872	614
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,877	614



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,872	614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	522	1,570
為替換算調整勘定	0	2
退職給付に係る調整額	△115	△30
その他の包括利益合計	407	1,542
四半期包括利益	2,280	2,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,284	2,156
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年11月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式378,800株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が341百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が998百万円となっております。

(追加情報)

固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについては、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響については2021年3月末日まで継続すると仮定しておりましたが、翌連結会計年度以降も当面継続すると仮定して会計上の見積りを行っております。

3. 補足情報

事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高

① 受注高

(単位：百万円、%)

			前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		比較増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	25,142	54.0	25,081	61.0	△61	△0.2	
		一般ビル設備工事	18,859	40.5	13,514	32.9	△5,345	△28.3	
	電気設備工事業		1,704	3.7	2,007	4.9	303	17.8	
冷熱機器販売事業			845	1.8	521	1.2	△323	△38.3	
合計			46,551	100.0	41,124	100.0	△5,427	△11.7	
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳			官公庁工事	5,832	13.3	6,246	16.2	414	7.1
			民間工事	38,170	86.7	32,349	83.8	△5,820	△15.2
			計	44,002	100.0	38,595	100.0	△5,406	△12.3

② 売上高

(単位：百万円、%)

			前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		比較増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	23,097	52.2	24,403	61.9	1,306	5.7	
		一般ビル設備工事	18,851	42.6	13,312	33.7	△5,539	△29.4	
	電気設備工事業		1,404	3.2	1,177	3.0	△226	△16.1	
冷熱機器販売事業			845	1.9	521	1.3	△323	△38.3	
その他の事業			50	0.1	50	0.1	0	1.3	
合計			44,248	100.0	39,465	100.0	△4,783	△10.8	
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳			官公庁工事	7,535	18.0	4,501	11.9	△3,034	△40.3
			民間工事	34,413	82.0	33,214	88.1	△1,199	△3.5
			計	41,949	100.0	37,715	100.0	△4,233	△10.1

③ 手持工事高

(単位：百万円、%)

			前第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2020年12月31日)		比較増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	16,742	45.6	17,958	54.2	1,215	7.3	
		一般ビル設備工事	19,188	52.3	14,088	42.5	△5,099	△26.6	
	電気設備工事業		771	2.1	1,085	3.3	313	40.6	
冷熱機器販売事業			—	—	—	—	—	—	
合計			36,702	100.0	33,132	100.0	△3,570	△9.7	
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳			官公庁工事	9,384	26.1	9,286	29.0	△98	△1.0
			民間工事	26,546	73.9	22,760	71.0	△3,785	△14.3
			計	35,931	100.0	32,046	100.0	△3,884	△10.8